

五泉市さくらんど会館喫茶室の出店者選定にあたり、公募型プロポーザルを実施するので、次のとおり公告します。

令和 5 年 8 月 23 日

五泉市長 田 邊 正 幸

1 事業概要

(1) 内容

五泉市さくらんど会館喫茶室の運営

(2) 所在地

五泉市村松乙118番地2 五泉市さくらんど会館 1 階 喫茶室

(3) 喫茶室（使用物件）の概要

(ア) 面 積 99.50 m²

(イ) 席 数 約 25 席（レイアウトにより多少の増減あり）

(4) 行政財産目的外使用許可期間

令和 5 年 12 月 1 日 ～ 令和 6 年 3 月 31 日（更新有）

(5) 使用料等（事業者負担）

(ア) 施設使用料 148,155 円／月（毎月納付）

(イ) 光 熱 水 費 既設メーター等で計量した実費（毎月納付）

(ウ) 施設維持管理費 施設全体に係る喫茶室の面積案分で算出
(年額を分割して毎月納付)

(参考：令和 4 年度実績額から算出 42,414 円／年)

2 事業の詳細

「五泉市さくらんど会館喫茶室の運営に関する出店者選定公募型プロポーザル実施要項」のとおり。

3 応募要件

公募型プロポーザルに応募できる者は、飲食店を運営でき、次に掲げる要件を全て満たす法人又は個人とします。なお、系列又は提携事業者等による共同運営も可能としますが、この場合の応募者は最終責任者とします。また、フランチャイズ契約により店舗を運営する場合は、チェーン本部が応募するものとします。

- (1) 新潟県内に本店、支店、営業所等のいずれかを有する法人又は県内に住所を有

する個人

- (2) 租税の滞納がないこと。
- (3) 地方自治法施行令（昭和 22 年政令第 16 号）第 167 条の 4 の規定に該当する者でないこと。
- (4) 応募する者又は応募する法人及びその役員が、五泉市暴力団排除条例（平成 24 年条例第 32 号）に規定する暴力団、暴力団員及びそれらの利益となる活動を行う者でないこと。
- (5) 提案する商品又はサービスの提供等を行う際に法令等の許可が必要な場合は、それらの許可を受けられる見込みがあること。
- (6) 会社更生法（平成 14 年法律第 154 号）に基づく更生手続開始、民事再生法（平成 11 年法律第 225 号）に基づく再生手続開始又は破産法（平成 16 年法律第 75 号）に基づく破産手続開始の申立てがなされている者若しくはこれらの手続中である者でないこと。
- (7) 風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律（昭和 23 年法律第 122 号）第 2 条に規定する風俗営業、接待飲食等営業、性風俗関連特殊営業及びこれらに類する業を営む者でないこと。
- (8) 新潟県及び県内の市区町村において競争入札参加有資格者の指名停止期間中の者でないこと。

4 資料の配布及び書類の提出

(1) 公募資料の配布

(ア) 配布場所

五泉市生涯学習課村松事務所（村松公民館内）

所在地 〒959-1705 五泉市村松乙130番地1

電話 0250-58-5082

(イ) 配布期間

令和 5 年 8 月 23 日（水）から 9 月 19 日（火）までの

午前 9 時～午後 5 時（土日祝日除く）

また、市ホームページからダウンロードすることもできます。

(2) 出店申請書の提出

(ア) 提出期間

令和 5 年 8 月 23 日（水）から 9 月 19 日（火）午後 5 時までに必着のこと。

(イ) 提出場所

五泉市生涯学習課村松事務所（村松公民館内）

所在地 〒959-1705 五泉市村松乙130番地1

電話 0250-58-5082

(ウ) 提出方法

持参又は郵送

※ 郵送の場合は、「特定記録郵便」又は「簡易書留」とすること。

(3) 1次審査（書類審査）

（ア） 1次審査日

令和5年9月20日（水）～9月22日（金）

（イ） 1次審査結果通知

令和5年9月25日（月）

(4) 企画提案書の提出

（ア） 提出期間

令和5年9月27日（水）から10月11日（水）午後5時までに必着のこと。

（イ） 提出場所

五泉市生涯学習課村松事務所（村松公民館内）

所在地 〒959-1705 五泉市村松乙130番地1

電話 0250-58-5082

（ウ） 提出方法

持参又は郵送

※ 郵送の場合は、「特定記録郵便」又は「簡易書留」とすること。

(5) 2次審査（プレゼンテーション及びヒアリング）

（ア） 2次審査日

令和5年10月中旬から10月下旬

※ 詳細については、2次審査進出者に別途連絡します。

5 企画提案書の評価

「五泉市さくらんど会館喫茶室の運営に関する出店者選定公募型プロポーザル審査基準」による。

6 その他

- (1) 本件の応募に要する費用は、全て応募者の負担とします。
- (2) 提出書類で用いる言語は日本語、通貨は円とします。また、提出書類等で用いる計量単位は、特別の定めがある場合を除き、計量法（平成4年法律第51号）に定めるものとします。
- (3) 企画提案書の著作権は応募者に帰属することとしますが、本件以外には無断で使用してはなりません。
- (4) 本件に係る情報公開請求があった場合は、五泉市情報公開条例（平成18年条例第17号）に基づく開示請求の対象となります。開示請求がなされた場合は、個人に関する情報、公にすることにより応募者の権利・競争上の地位その他正当な利益を害するおそれがある情報、契約に係る事務に関し市の財産上の利益又は当事者としての地位を不当に害するおそれがある情報、施設の安全維持に支障となる事項等を除き、情報公開対象となります。
- (5) 提出された書類は一切返却しません。